

## 【個別注記表】

### (重要な会計方針に係る事項)

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
該当事項はありません。
- (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法  
貯蔵品                      最終仕入原価法

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定額法  
無形固定資産・・・定額法 尚、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

#### 3. 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・売上債権等の貸倒による損失に備える為、一般債権については貸倒実績率により、破産更正債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し回収不能見込み額を計上しております。

#### 4. 収益及び費用の計上基準

製商品販売等の収益は納品日を基準に計上しております。

#### 5. その他計算書類作成の為の基本となる重要な事項

消費税等の会計処理： 税抜方式を採用しております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 関係会社に対する債権債務

短期金銭債権	501 千円
短期金銭債務	6,463 千円

2. 有形固定資産の減価償却累計額

16,992 千円

3. 担保に供している資産

該当ありません。

(損益計算書に関する注記)

1. 関係会社との取引高

売上高	5,333 千円
売上原価	47,688 千円
販売費及び一般管理費	50,171 千円
営業取引以外の取引による取引高	—

2. 減損損失に関する注記

当事業年度において、以下の資産グループについて、減損損失を計上しております。

場所	主な用途	種類	減損損失(千円)
東京都新宿区	イベント紹介サイト 「イベントジャッジ」	のれん	5,393

当社は、継続的に収支の把握を行っている管理会計上の区分に従った資産のグルーピングを行っており、その事業ごとに個別物件をグルーピングの最小単位としております。

減損損失を計上した資産グループについては、2018年3月28日の取締役会によって、事業の撤退または譲渡の方針決議をしたことにより、取得時に期待した「イベントジャッジ」ブランドの価値から生じる営業キャッシュ・フローの低下により、割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額に満たないことから、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、減損損失の測定における回収可能額は使用価値によっておりますが、将来キャッシュ・フローに基づく評価額がマイナスであるため、回収可能額は零と算定しております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

株式の種類	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末の 株式数(株)
普通株式	0	0	17,800

- (1) 当事業年度末日における発行済株式の数 17,800株  
(2) 当事業年度末日における自己株式の数 該当ありません。  
(3) 剰余金の配当に関する事項 該当ありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

1. 親会社等

(単位：千円)

属性	会社等の名称	議決権の所 有割合	関連当事者と の関係	取引の内容	取引 金額	科目	期末 残高
親会社	ジェイエムエ ス・ユナイテッ ド株式会社	所有 直接100%	親会社	交換機の保守収入	5,333	売掛金	501
				業務委託料	3,600	未払金	324
				事務所の賃借	11,715	未払金	1,028
				賃借料等	34,856	未払金	1,163
				出向社員受入	47,688	未払金	3,947

- (注) 1. 取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。  
2. 業務委託については相手先より提示された価格を基礎として交渉の上、決定しております。

(1株当たり情報に関する注記)

1. 1株当たりの純資産額 6,400.62円  
2. 1株当たりの当期純損失 761.65円

記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

以上